

木津地域広域協定運営委員会ニュース

事務局：木津川市木津白口6番1 木津用水施設管理棟(木津土地改良区内) TEL 0774-72-8597

はじめに

「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」(平成26年6月20日法律第78号・平成27年4月1日施行)が制定され、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動等に対して支援がされる多面的機能支払交付金事業に取り組んでいます。

木津地域広域協定運営委員会は、平成30年8月23日、木津土地改良区・相楽土地改良区のエリア内において設立、その後令和元年7月30日、既存活動組織の「市坂区水土里保全ネットワーク」と「吐師地区農地・水環境保全会」を統合、広域協定を変更し、木津中央農地の土地改良区等の水利団体と関係行政地域で組織する広域活動組織に再編し、令和元年8月2日、事業計画(農地維持活動・資源向上活動(共同・長寿命化))について、木津川市の認定を受け、国で定められた取組内容の範囲において、活動を展開しています。なお、活動計画の認定期間は平成30年度～令和4年度の5年間です。地域資源と環境の保全を図るため、地域の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

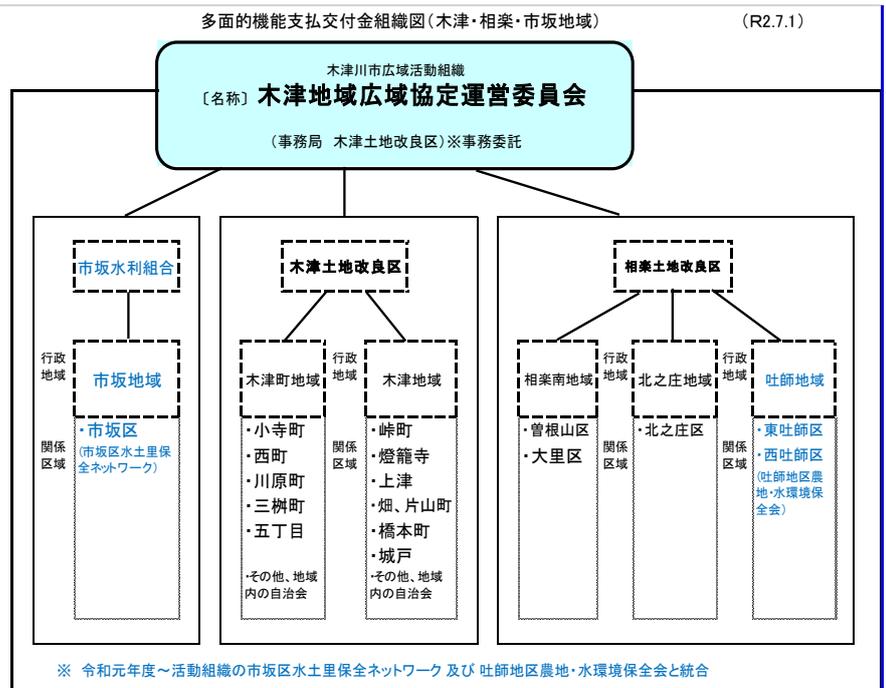
会長 岡嶋 和秋

【地区概要】

- ・認定農用地面積 310ha (田 286ha 畑24ha)
- ・交付金対象面積 253ha (田 236ha 畑17ha)
- ・資源量
水路55.8km (開水路45.3km パイプライン10.5km)
農道18.5km ため池23箇所
- ・構成員
土地改良区等(3) 行政地域(6)
- ・交付金 20,572千円/年(R元)国50%・府25%・市25%
農地維持支払・資源向上支払(共同、長寿命化)

【交付金の構成】

- (1) 農地維持支払交付金
 - ① 地域資源の基礎的な保全活動
(水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持など)
 - ② 地域資源の適切な保全管理のための推進活動
(体制の拡充・強化、保全管理構想の作成など)
- (2) 資源向上支払交付金
 - 1) 地域資源の質的向上を図る共同活動
 - ① 施設の軽微な補修
(水路、農道、ため池の軽微な補修など)
 - ② 農村環境保全活動
(植栽による景観形成、水質モニタリングなど)
 - ③ 多面的機能の増進を図る活動
(農村環境保全活動の幅広い展開⇒景観作物レンゲ栽培・遊休農地の有効活用⇒レンゲ・さつま芋)
 - 2) 施設の長寿命化のための活動
(老朽化が進む水路・揚水機等の補修・更新など)



〔名称〕 木津地域広域協定運営委員会 〔組織・役員体制〕

区分	所 属	氏 名(敬称略)	地域名
1	会長	木津土地改良区理事長 再任 岡嶋 和秋	木津地域(上津町)
2	副会長	相楽土地改良区理事長 再任 辰村 秀樹	相楽南地域(大里区)
3	副会長	市坂区水土里保全ネットワーク代表 再任 角山 正吉	市坂地域(市坂区)
4	書記	木津土地改良区副理事長 再任 亀井 健司	木津町地域(小寺町)
5	会計	相楽土地改良区副理事長 再任 西谷 直三	相楽南地域(菅根山区)
6	監査役	木津土地改良区監事 再任 堤 春男	木津町地域(小寺町)
7	監査役	相楽土地改良区監事 再任 田中 利彦	相楽南地域(大里区)
8	監査役	市坂区水土里保全ネットワーク副代表 再任 尾崎 正俊	市坂地域(市坂区)
9	運営委員長(木津)	木津土地改良区理事 再任 福井 健二	木津町地域(川原町)
10	運営委員	木津土地改良区理事 再任 山本 克実	木津地域(片山町)
11	運営委員	木津町地域長 新任 駒井 幸夫	木津町地域(神田)
12	運営委員	木津地域長 新任 山本 俊治	木津地域(北畑町)
13	運営委員長(相楽)	相楽土地改良区理事 再任 河村 和年	相楽南地域(大里区)
14	運営委員	相楽土地改良区理事 再任 山下 肇	相楽南地域(菅根山区)
15	運営委員	相楽土地改良区理事 新任 松井 清則	吐師地域(東吐師区)
16	運営委員	吐師地区農地・水環境保全会事務局 再任 多気 哀	吐師地域(西吐師区)
17	運営委員	相楽南地域長 再任 宮本 哲生	相楽南地域(大里区)
18	運営委員	北之庄地域長 新任 井筒 一禎	北之庄地域(北之庄区)
19	運営委員	吐師地域長 兼 吐師地区農地・水環境保全会代表 新任 城 芳男	吐師地域(西吐師区)
20	運営委員長(市坂)	市坂地域長 兼 市坂区水土里保全ネットワーク事務局 再任 向井 宏次	市坂地域(市坂区)

※任期: 役員の任期は、1年とする。

※ 本事業に関するご意見・要望等ありましたら、役員又は運営委員、事務局までお問合せ下さい。

広域活動組織再編に伴う運営委員会(R元.7.30)



【 広域活動組織再編の経過 】

- 令和元年7月17日 ・組織統合再編役員会(第1回)⇒市坂地域・吐師地域との統合、広域協定の変更拡大について事前調整
(理由⇒国・府が広域化を推進⇒今後、安定した予算を確保する。)
- 令和元年7月26日 ・組織統合再編役員会(第2回)⇒組織統合、広域協定運営委員会開催について、議案等の調整
- 令和元年7月30日 ・組織統合に伴う木津地域広域協定運営委員会の開催
 - ・規則及び運営委員会組織・役員の変更について
 - ・広域協定書の変更について
 - ・活動計画及び収支予算について
- 令和元年7月31日 ・木津川市長宛て、多面的機能発揮促進事業に関する計画の変更の申請
 - ・認定農用地の変更(追加⇒吐師・市坂地域) 認定農地面積 175ha⇒310haに拡大
 - ・認定農用地の拡大に伴う広域協定及び運営委員会規則の認定変更
- 令和元年8月2日 ・木津川市長より、多面的機能発揮促進事業に関する計画の変更認定通知

【 令和元年度 活動の概要 】

4月18日～3月22日の活動に参加された延べ参加人数は、**農業者802人と農業者以外1187人の合計1989人の参加**がありました。多くの皆さんの参加ありがとうございました。

※地域の皆さんが参加する、農道・水路の草刈や地域内の清掃活動等の全ての農地維持活動及び資源向上活動の共同活動の実施にはJAの傷害保険に加入しています。



市坂区婦人会による花の植栽(5月25日)



曾根山水路清掃活動(9月8日)



吐師地域大人と子供たちのさつま芋畑(5月26日)



『レンゲ栽培研修会』10月23日



『木津町地域のレンゲ栽培実験ほ場』



丸子谷池堤防の草刈り(5月19日)

多面的機能の増進を図る活動『農地を生かした景観形成レンゲ栽培』の試験的取組(役員等参加者にレンゲの種を配付) 実施農家22戸5.4ha



〔 施設の長寿命化のための活動 〕



五領池ゴム堰補修工事((3月16日撮影)

荒神塚池安全柵塗装等整備工事(3月25日撮影)

※ 《 地域資源の適切な保全管理のための推進活動 》
遊休農地や水路・農道・ため池等の地域資源の保全管理を推進しています。
『**地域資源保全相談会**』を実施します。
遊休農地等でお困りの方・耕作困難な農地等、農地及び農業用施設に関し、お気軽にご相談下さい。
ご希望の方は事務局までご連絡下さい。